

2020年12月3日

関係機関の長 殿

東京女子大学現代教養学部長

教員の公募について（依頼）

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本学の教育・運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度本学では、下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、貴学・貴機関関係諸方面へ御周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

【本学が求める教員像】

東京女子大学では、大学として、また現代教養学部として求める教員像を、以下のように定めています。

[大学として]

キリスト教精神に基づきリベラル・アーツを柱とする女子高等教育を推進していくため、本学の建学の精神、教育理念を理解し、専門知識と教育力、研究能力を有する人材。

[現代教養学部として]

1. 学部の目的、人材養成の目的を達成させるために、教育研究活動に積極的に取り組む人材。
2. 教育の質の向上に努め、積極的に教育に関わることができる人材。
3. 専門教育のみならずリベラル・アーツ教育の柱である全学共通教育にも熱心に取り組み、全人的教育に取り組むことができる人材。

【募集要項】

1. 職位・人員 特任講師 または 特任准教授 1名
2. 所属・専攻配置 共通教育所属 女性学研究所配置
3. 専門分野 女性学・ジェンダー
4. 任期 2021年4月1日～2024年3月31日
ただし、再契約の必要が生じ、任期満了3ヶ月前までに学校法人東京女子大学と本人との間に合意が成立した場合は、任期期間2年1回を限度として再契約をすることができる
5. 採用予定日 2021年4月1日
6. 担当科目 全学共通カリキュラム、女性学・ジェンダーに関する科目
（「女性学・ジェンダーを学ぶ」、など）

7. 応募資格

- (1)女性学・ジェンダーに関する実証的研究業績を有する方
- (2)熱意をもって女性学研究所の運営に当たることができる方
- (3)熱意をもって学生の教育・指導に当たることができる方
- (4)熱意をもって校務に従事できる方
- (5)博士の学位または同等の業績を有する方

8. 選考方法

- (1)第1次選考 書類審査
- (2)第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査
(模擬授業を課すことがあります)

実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。

なお、面接等に係る旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。

9. 応募書類

- (1)履歴書 1部
- (2)研究業績一覧 1部
- (3)主要業績の別刷りまたは写し(5点以内)
- (4)所見を求めうる方2名の氏名、所属、連絡先
- (5)これまでの研究経緯と今後の展望」および「着任後の女性学研究所のプロジェクト展開に関する抱負」を各A4サイズ1枚、1000字程度にまとめた文書(合計2枚)
- (6)シラバス 「女性学・ジェンダーを学ぶ」半期15回分として作成のこと
シラバスの書式については、本学公式HPより総合教養科目のシラバス一覧を参照してください。 <https://office3.bb.twcu.ac.jp/>

10. 応募書類送付先

〒167-8585 東京都杉並区善福寺2-6-1

東京女子大学 東京女子大学女性学研究所

所長 唐澤真弓 宛

(簡易書留とし、表に「教員応募書類在中(女性学研究所)」と朱書してください。)

11. 応募締切日 1月5日(火)必着

12. その他

- (1)応募書類は、原則として返却いたしません
- (2)応募に際して提出された個人情報、本学の個人情報保護規定にしたがって適切に処理し、人事選考以外の目的では使用いたしません
- (3)面接時の交通費等は、応募者の負担となります
- (4)審査結果は、選考終了後に通知いたします
- (5)業績および教育経験の評価が同等の場合には、女性研究者を優先します

(6)問い合わせ先 女性学研究所

所長 mayumikATcis.twcu.ac.jp

必ず件名に「教員公募」と付してください

AT を@に変換してください。

(7)最終選考（面接）の際に、本学での教育についての抱負等を文書として提出することをお願いします。

以上